

会議等状況報告書

会議等の名称	小川にかかる橋梁工事説明会（香久山1丁目、4丁目、5丁目住民対象）	
日時	令和2年10月17日（土）午前10時00分～午後12時00分	
場所	岩崎台・香久山福社会館 1階集会室	
出席者	香久山地区住民	25名
	香久山西部役員	祖父江副理事長、伊藤孝之理事、加藤清理事
	中部地域整備(株)	農中課長、大井主幹、野瀬
	日進市区画整理課	伊東部長、大鐘課長、石原課長補佐、大藪係長、水谷主査

会議状況要旨

市

（司会挨拶）

（部長挨拶）

（出席者紹介）

（本日の説明会の流れについての説明）

はじめに日進香久山西部土地区画整理事業について
次に小川に架かる橋梁についての説明。
その後、質疑応答

事務局

（香久山西部地区の位置についての紹介）

日進市の北部、日生梅森団地と香久山の間位置する。

（香久山西部地区の特徴と概要についての説明）

平成元年頃から話が持ち上がり、長年検討を重ねていたが、一度中断している。
しかし、平成22年頃から再度、動き出し、平成25年頃から仮同意の収集を開始し、地権者の同意が集まり、発起人会が結成された。平成29年8月に土地区画整理組合の設立認可がされた。

【施 行 者】	日進香久山西部土地区画整理組合
【施 行 面 積】	18.05ha
【施 行 期 間】	平成29年度～令和8年度を予定
【総 事 業 費】	54億9,300万円
【保 留 地】	約4万㎡(40,015㎡)で48億7,482万円を計画
【平均減歩率】	54.28%
【権 利 者 数】	193人
【計 画 人 口】	1,408人を想定

(最新の設計図の説明)

地区南部には県道岩崎名古屋線が東西に走っており、そこから南北に12mの区画道路を配置。地区南部の県道沿いには、商業施設を誘致する予定となっている。

(組合事業行程の説明)

整地工事は昨年度から伐採等を進め、今年度から本格的にスタートしている。来年度から、水道・ガス・下水道等を整備し始め、その後に道路を整備する。完了した街区から土地利用が可能となる。商業街区については、令和4年度から建築の準備を開始し、令和5年度当初から着工し、令和5年度末にオープンができるように進めていく予定となっている。現在のところ令和8年度に組合事業が完了できるように進めている。

市

(小川に架かる橋梁についての説明)

香久山西部土地区画整理事業地区内には、南北を縦断する12m道路を配置しており、都市計画道路と都市計画道路を結び、重要な幹線道路と位置付けている。香久山西部地区では主要な道路となり、街の軸となると考えている。

橋梁の設置位置は、検討を重ねてきたが、地区北側には名古屋市梅森荘や門木団地がすでに形成されており、また、既存の門木橋を利用すると、住宅の移転を伴うため断念した。地区東側では、既存の北部浄化センターや香久山会館を通過するために、莫大な費用が発生する。以上のことから、北西の箇所を橋を設置する計画とした。

橋梁部分の拡大図について。日進香久山西部地区内からの12m道路を、香久山地区の12mの株山環状線に結び、橋長25mの橋梁を設置する予定である。まだ、橋梁について詳細な設計を行っていない。

新たに橋梁を設置する理由について。地域の利便性、防災機能の向上、交通の分散化の、大きく3点がある。

橋梁設置の課題について。通過車両の増加が予想されるため、現状の把握と将来交通量を推計するため、交通量調査を予定している。道路の安全対策も課題であり、道路センターにポストコーンを設置し、交通量が少なくなるように検討している。

今後の予定について。令和3年度橋梁設計、令和4年から橋梁工事、令和5年度中に供用開始を予定している。

市

(質疑応答)

住民

区画整理の図面だけあって、どこかわからない。香久山住民にとって、あの地域だけの図面ではわからない。道路を一番東へ行った突き当りはどこに出るのか。

市

橋梁は、香久山地区の真ん中の株山中央通線を囲う株山環状線の北部浄化センター北側部分にて、計画をしている。

住民

県道白山黒石線の渋滞緩和について、東方向に移動する時に、道路から開発する商業施設前に入るときに渋滞が発生するのではないか。誘導道路的なものを土地区画整理組合にお願いしたい。西方向に行くのは、朝は渋滞が多いから、道路の右側の車道も作らないといけない。

組合事務局

商業施設は、詳細な協議はまだ決まっていない。交通量の調査とか、渋滞発生させないための対策が、今後の協議になる。商業施設に入る道路は、左折で入り左折で出る事で検討をしている。

住民

大前提として区画整理が出来上がった際は、香久山区に編入されるのか、それとも梅森地区と一体になるのか。

市

現在の住所が梅森町新田であるため、将来も梅森区の予定である。

住民

防災の理由を説明していたが、橋梁は、香久山へ避難をするのが主ではなくて、万が一のため、2本目の線という認識でよいか。

市

両方ある。普段も通る事ができる。

住民

防災を理由としたので、防災上、この団地に住む方はどちらに避難して、どちらの避難所で受け入れるのか。橋梁を通して入ってくるのは、白山黒石線から入るとい認識でよいか。

市

香久山西部土地区画整理地内が香久山区でなく、梅森区であればそちらに防災組織があるので、そちらの対応となる。
それ以前の話で、何かあったときにはどちらにでも避難できるという、位置づけである。

住民

区画整理事業に、都市計画道路を真ん中に作る必要があるのか。12m道路を真ん中に造るといっているが、それは必須か。

市

必須ではない。

住民

都市計画道路の両端を、都市計画道路や県道などの広い道に接続する必要があるか。

市

都市計画道路というのは、都市計画道路と都市計画道路を結ぶのが基本である。

住民

普通の道路幅があって車がすれ違えば、普通の車は通れると思う。香久山側の入口を作るため、橋を作るのであれば、細い道にしてほしい。

市

株山環状線が12mであるため、幅員も合わせている。一般的に歩道付の道路は12mになりますので、特別広いわけではない。

住民

環状線は閉じて運用されている。横から別の同じ幅員の道が入ると、環状線が切られる。道を繋ぐと環状線でなくなる。橋が交差点になって、西から入ってくる道が成立する。幅を狭くするとか、スピードが出ないような、優先でないのがわかる形にしてほしい。香久山西部土地区画整理事業地内は細い道で、この橋に出てくる様にしてほしい。

以前の図面と比べると、90度曲がっていたはず。カーブで曲がる路線になって、スピードを出して下さいという図面に見える。

組合事務局

梅森東部の時の計画から、公安協議で変わった。12m道路の位置は、愛知県、公安委員会、地元警察との協議によって、90度の線形から、曲線の形で交通処理をスムーズにするという指導を受けて現在の形になっている。

住民

交通をスムーズにする話になったということだが、通過車両が通過しやすくするということが。

組合事務局

今のカーブの部分ではスムーズにするが、橋を株山環状線に付けると交差点になるため、警察との安全対策について協議が必要である。

市

市としては、12m道路から株山環状線に接続する場所で、止まれの規制をかけたいと考えている。

住民

前回、規制は市では決められないため、警察が決めると言われた。公安協議の中で、指導事項として出ているとか、合意が出来ているとかいう状況か。

市

合意まではできてないが、協議はしている。止まれの規制なので、道路管理者の独断で設置することができない。

住民

ポストコーン設置は道路管理者で設置できるのか。香久山西部土地区画整理事業地内からは左折しかできなくなる。

市

直進できなくなる規制であるため、協議は必要だが、ポストコーンの設置は道路管理者で設置ができる。

住民

橋は左折をする説明について、株山環状線は香久山交差点につながる構造だが、現状は北進がほとんどである。3丁目に交通を流すと、車が生活道路の中に突っ込む形になるため、流入ができないような道路の配慮をしてほしい。

市

株山中央通線が混雑しているので、車が中央通り線を迂回して、株山環状線を北進し、岩崎台方面に通り抜けをしている。その車の流れを指摘していると思うが、車が香久山西部土地区画整理地内の12m区画整理道路まで回り込んで通り抜けをするのは考えにくい。

また、通過車両が株山環状線から北進してしまうという問題は、道路管理者も警察関係者も対応に苦慮している。現在の対策はゾーン30というエリアに設定して、通過車両の流入を絞るような対策をしている。

住民

門木橋の隣に橋を架けるという計画だが、下に遊歩道がある。遊歩道は橋で一度上に上げる計画なのか、そのまま通過できるように、橋の下に道が繋がる計画か。

市

設計ができていないため、その高低差がとれるか検討できない状況であり、橋の下をくぐる話は、この場では申し上げることができない。

住民

大型商業施設の保留地について、誰が検討するのか教えてほしい。

組合事務局

商業施設の事業者が大和ハウス工業になるので、総合的に大和ハウス工業が警察、行政等と協議を行う予定である。

住民

市民は検討の中に入ることができないか。組合の方が意見を言う中心か。

組合事務局

検討協議の中で、組合が中心として意見を述べます。

住民

保留地はどのようなところか

組合事務局

保留地は、事業資金を確保するために、新たな土地を生み出し売却する土地のことです。

住民

一方的な説明や皆さんの意見を聞くだけでなく、説明会に少し重みを置いてほしい。こういう意見を市はまとめてどうするのかを反映させるような説明会をやって、決定してほしい。

市

10日と17日の説明会に関しては、一方通行的な市の説明会になっていることを反省している。意見に関しては大変重みを感じて受け止めている。

住民

次回の説明会の前に、パワーポイントとして示した資料はほしい。

市

次回の意見交換会の場では、資料は用意したいと思っている。

住民

12月に大きい説明会を開くことはよいが、それまでに、小さい説明会をしてほしい。

市

小さな説明会の開催も検討する。

住民

12月の会場は、香久山地区の住民が多いので香久山小学校でやってほしい。高齢なので近場が良い。

市

市としては、香久山小学校の体育館で問題ないが、コロナウイルスの状況もあるので使用できるか、確認が必要である。

50人を超えるなら、市民会館の小ホールが良いと思っている。体育館も、広さは良いが、12月だと寒いという可能性も高い。

近さでは香久山福祉会館が良いが、50人程度しか会場に入れない。1家族1名にするとか、グループ代表の方に来てもらうとか、人数を絞る方策をとらないと、この会場では厳しいと思っている。

場所は、大人数の方が入れて、皆さんが来やすいところを検討したい。開催日時、場所に関しては、区の回覧板や掲示板や、市のホームページで周知をしたいと考えている。多くの方がこられるように、どんな方策があるかを考えたい。

住民

設計がもう決まったものとして進めないでほしい。話がうまくいかなかったら止めて、1年後に工事するとしてほしい。

市

説明を経て、進めていきたいと思っている。強行的にやる話ではない。

住民

(意見)

香久山西部土地区画整理事業地内の12m道路は、東名古屋病院の方に出るのかなという話をしていたが、この橋は全く無関係である。ただ、商業施設の方に行くだけだ。

ゾーン30のところへ誘導していることになる。ゾーン30で守られているところに車が入ってくる。それが問題なので、何らかの対応が必要ではないか。

橋から北へ車で行くことになるから、人が生活する生活道路に入ってくる。門木橋は東に行こうとしても通過できない。

スーパーマーケットには出られない。株山中央通線は広いが、一種の生活道路である。渋滞は全く根拠がない。

この12m 道路は、周りの人の生活道路を壊す、無用の長物でないかと思う。商業地への取りつけ道路としての意味しかない。

開発するために、近くに商業施設と道を計画する。商業施設は事業費の値上げになる。事業費の捻出は、地権者の方々が資産価値を上げて売りやすくするため。ただ、他にいろんな所に被害や迷惑をかけていいのか。

12m 道路というのは、商業施設に効果はない。組合にとっても効果がない。

前回も出席した方でも意見があったら聞いてほしい。幼稚園近くに住んでいる。今週の水曜日も、幼稚園児が、朝、車にはねられる事故があった。住宅地の中でも、20年の間に3つも事故があった。これ以上車が増えて欲しくない。

説明会に今日来なかった方も、橋を通しても利益がない。向こうから流れてくるだけだという人が多い。自分も利益は感じられない。交通渋滞を我慢するということを利便性と比べてみると納得できない。交通調査の仕方、結果を説明してほしい。県道白山黒石線が渋滞しないように検討してほしい。

橋の問題で反対が多いように思うが、私は橋の建設に賛成である。香久山だけでなく、日進市そのものの発展を考えればと必要だと思う。人口も今はもう10万人近い。それだけ車両も通るし人も通る。安全な道を作ってもらったらいいと思う。区画道路に入らないようにすることを考えたほうがいい。

防災は我々が逃げないといけないし、相手の数も考えないといけない。地区の防災でない。全体の防災の話をしている。橋によって、流れやすくしたら、渋滞はなくなると思う。

橋の建設に賛成という方がいたが、小川を挟んで開発する事は、私たちには負の要因しかない。日進市の発展のために、橋が必要なことを具体的に言ってほしい。

区画整理の土地所有者が、里山を開発する事は何も言えない。ただ、その人たちで道路の事も解決してほしい。ポストコーンを立てて制限すると、香久山の住民は生活道路の意味がなくなる。

消防署は西にもある。市がなぜ橋をつけるというのか。民主主義に反している。市民の意見を聞いて、知恵を絞っていい対策を考えてほしい。橋は反対。

今日の参加者は60才代以上で、今の社会について分かっていない。昔の感覚で言われている。ホームセンターも大統合が始まっている。あちこちで道路際に作った商業モデルは商売がやれない。大和ハウス工業がホームセンターを造るというが、いつ廃業するかわからない。変化が激しい時代なので、従来の感覚は通用しない。かなり先まで考えないと事業が失敗する。

そういう意味でも、この道路は渋滞の役に立たないし、香久山の生活を壊すこと

になる。事故が多いので、交通の便が良くなっても危ない。

6mで整備すれば、区画整理側の新しい住民も喜ぶ。12m道路でないといけない根拠がない。

色々な意見があったが、一番気になるのは、香久山中央線で事故が多いこと。年に4、5回は大きな事故がある。もし、橋を架けると東に押しボタン式の信号機がある交差点に繋がる。あそこも事故が多い。香久山は住宅街を通り抜けする車が多いので、橋ができると危ない街になる。橋は是非とも検討してほしい。

令和3年に橋の設計などを計画しているが、一旦中止してほしい。

この計画を幅広い合意を得た上で進めてほしい。決まった計画を説明するやり方は、市と市議会も問題となる。一度中止することを市として検討してほしい。

市の発展という問題でなく、生活道路を取り上げられるということが良いのか議論した上で説明してほしい。生活道路が通過道路にされてしまう。交通量がどうなるのか、調べてもらいたい。香久山、梅森の住民にとって通過を増加させる利点があるのか具体的に考えてほしい。組合や市の事情は言われるが、私達の我慢を要求するだけの、それだけの重みのある設備資産のある計画か。

反対意見は、説明会に全く反映されない。このやり方で、意見を聞いておきますとして進んでいくのはいかがなものかと思う。計画を白紙に戻して、説明会で合意が得られる状況で進めてほしい。

この計画ですぐに設計に入りますというやり方はやめてほしい。次回説明会までは白紙にしてほしい。

説明用紙1枚で、何かわからないうちに進めていく説明の仕方は、理解させないように進めていくところがあるから止めてほしい。

今日のパワーポイントの資料はもらえるか。中止して、こういう説明会を踏まえて計画を立てるべき。

私たちが理解して意見が言えるような体制にしてほしい。反対意見についても、ホームページで公表することも考えてほしい。

周辺住民や私達の同意を受けられなかったら、この人たちは無視し、こういう形で、こういう理由で、市民全体に公表できるようなやり方をしてほしい。生活道路を奪われるという大変な問題であり、それでも進めるのであれば、市の公共の福祉になったという具体的な説明が要る。市の発展ではなくて、誰が幸せになって、誰が不幸になるのか。それであなたたちを不幸にしても、日進市という市民の機能として、考えてほしい。要望として、資料の提供と反対意見を周知徹底することをしてほしい。

住民ともっと話し合いをしてほしい。今の状況では、生活道路に関わることなので

反対である。

組合理事

区画整理は、現在、土地持っている人が売りやすくするためと意見をいただいた。個人的には、土地が県道に接している。県道に接しているところを区画整理と言われても、宅地並み課税されて、減歩されても、土地の値段や面積変わらない。個人の方針として、地域がみんな賑わっていくなら右に倣えとする。そこで反対したところで、いいことはない。そういう気持ちで協力している。

日進市はこれから人口が増えるはず。道路も整備しないといけない。日進は道路が繋がっていないから駄目だと周りから言われる。これから先の、街づくりという部分でマイナスばかり見るのではなく、プラスの方を見極めていかなければならない。

道路を狭くしたり、ブロックを置いたりしても、交通量が減る訳でない。人口が増えれば通り抜けが増え、渋滞も増す。12m道路を通さないと、香久山の中央道路は更に渋滞する。現在、県道白山黒石線の南側に旧道があり、生活道路だけど車の通過交通がされている。嫌だけどやむを得ない。

最終的に高齢者になり、車や自転車に乗れなくなったときに、歩いて買物に行ける距離が大事である。香久山地区は公団が計画したからよいと思う。鉄道やバスがあれば別の話になるが、道路の整備をしないと生活がスムーズにいかなくなる。

市

説明会は、再度早めに行う予定。香久山福祉会館は、定員が50名までで少ない。人数的には、市民会館の小ホールの大きさがないと、50名を超える方の収容が難しい。

来年度に交通量調査をもとに交通量の解析をする。

橋の建設に対しての反対のご意見は、皆さんの意見として承る。

どうしたら皆さんが納得いける方向になるか、考えていきたい。

意見を踏まえた意見交換会を開催したい。

現在の交通量調査と将来の交通量推計をして、どんな対策が必要なのか、それに関しても説明会をしたい。

市として橋を架けたいという思いで、今のところ進めていきたいと考えている。

10日と17日の説明会の状況について、日進市区画整理課のホームページにて掲載する。